



令和5年

2月 支援センターだより



こどもみらい館(TEL)72-3336



2月4日の立春は、暦の上では春の始まりとされていますがまだまだ寒い日が続いています。冬は低温・低湿になることからたくさんのウィルスが活発になり、感染症が流行しやすくなるそうです。もりもり食べて手洗いがいをしっかりと行い、元気に過ごしていきましょう。今月もいろいろな行事を予定して、皆さんのお越しをお待ちしております。



2月の予定



日	月	火	水	木	金	土
			1	2 かんがるー広場	3	4
5 休館日	6 休館日	7	8 おはなし広場	9	10 交流あそびの広場 (添川児童センター会場)	11 休館日 建国記念の日
12 休館日	13 休館日	14 ★なかよし広場★ (わくわくこども園 乳児部)	15 親子体操	16 ★なかよし広場★ (すくすくこども園)	17 ★なかよし広場★ (わくわくこども園 幼児部)	18
19 休館日	20 休館日	21	22 あそびの広場 避難訓練	23 休館日 天皇誕生日	24	25
26 休館日	27 休館日	28 離乳食教室				

かんがるー広場

- ☆2/2(木) 10:45～
- ☆「鬼は外・福は内」良い一年になりますように、みんなで豆まきをしましょう。
- ※申込み2/1まで



親子体操

- ☆2/15(水) 10:45～
- ☆ふれあい体操で体を動かしましょう。
- ☆飲み物(水分補給)をご持参ください。
- ※申込み2/8まで



おはなし広場

- ☆2/8(水) 10:45～
- ☆わくわくする楽しいお話がいっぱいです。
- ☆お楽しみに!
- ※申込み2/1まで



あそびの広場・避難訓練

- ☆2/22(水) 10:45～
- ☆季節の手遊びやふれあい体操で、楽しく過ごしましょう。広場終了後に、近隣火災時の避難方法を学びます。
- ※申込み2/15まで



交流あそびの広場

- ☆2/10(金) 10:00～11:00(受付9:50～)
- ☆添川児童センターのお友だちとの交流会を行います。楽しく一緒に遊びましょう。
- ☆添川児童センターにお集まりください。
- ※申込み2/3まで



離乳食教室

- ☆2/28(火) 10:15～11:30
- ☆町内の方を対象に離乳食教室を行います。
- ☆持ち物: エプロン・バンダナ・おんぶひも
- ☆材料費100円



◆『開館日』→毎週火曜日～土曜日(広いお部屋で自由に遊べます。)

◆『利用時間』→(8時30分～11時30分)・(13時～16時30分)

※未就学児は、お家の方と一緒に利用になります。

(0歳児から利用可能です。)

◆『休館日』→毎週日曜日・月曜日・祝日・年末年始



※コロナウイルスの感染症の状況によって、催し物の人数制限をさせていただく場合があります。



3月の予定



日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3 ひなまつり会 ブックスタート広場 (健康福祉課会場)	4
5 休館日	6 休館日	7	8	9 おはなし広場 避難訓練	10	11
12 休館日	13 休館日	14	15 おおきくなったね会	16	17	18
19 休館日	20 休館日	21 休館日 春分の日	22	23	24	25
26 休館日	27 休館日	28	29	30	31	

ひなまつり会(要申込み)

- ✳ 3/3(金) 10:45~
- ✳ おひなさまを作り、お子さんの健やかな成長をお祝いしましょう。



おはなし広場・避難訓練(要申込み)

- ✳ 3/9(水) 10:45~
- ✳ あ〜すまいり〜ずさんによるおはなし広場です。どうぞお楽しみに！広場終了後、避難訓練も行います。ご参加ください。



ブックスタート広場(申込み不要)

- ✳ 3/3(金) 13:30~
- ✳ 対象: 生後4か月を迎えられたお子さんと保護者
- ✳ 場所: 健康福祉課(4か月児健診の時にいきます。)
- ✳ 子育てに絵本を取り入れてみませんか。絵本を介して親子の心豊かな時間を応援します。



おおきくなったね会(要申込み)

- ✳ 3/15(水) 10:45~
- ✳ 今年度最後の広場となります。みんなで一年の成長を喜び合い、思い出カードを作りましょう。



いたずらっ子は伸びる可能性大?! ~いたずらっ子から 自ら楽しく学べる子へ~



(やけに静かだな~) ティッシュを1枚2枚……。タンスの中の物を出す、意味もなく階段の上り下りを繰り返す、走り回る、わざと水たまりに入る……。洗濯や片付けの事を考えるとうんざり💦💦なんてことよくありますよね。大人からすると困った行動も、それらは全部(運動・感覚の)敏感期なのです。子どもの(いたずら)行動の源にあるのは、あふれる好奇心!! 学びを(いたずら)繰り返すことで、物を扱う力が身に付きます。自分で考え、学び取る力も育ちます。(こうするとこうなるはず!) 予測を立て、実際にやってみて(やっぱりそうだった!)(あっ、やってしまった!) 納得する経験から自ら学ぼうとする積極性も生まれていくのです。まさにいたずらは学びの入口なのです。まずは、危険なものやいたずらされたくないものは子どもの手の届くところに置かないのが基本です! そして、いたずらをしてよい環境を整えてあげましょう。危険が伴うことや、やってほしくないことがあれば、代替りのものを用意しましょう。

医師であり教育家であったマリア・モンテッソーリ博士が考案したモンテッソーリ教育では一生のうちの0歳から6歳ごろまでを「敏感期」と呼び、無意識に、すなわち本能的に、ある物事に対して強いこだわりを持ち、集中して同じことを繰り返し生きていくための必要な能力を獲得する時期といわれています。6歳ごろから次第にいたずらも薄れていくのだそうです。いたずらにふけている子どもの脳は、今まさに急速に発達している状態なのです。「敏感期なんだ!」と思えることで、だいたいの心のゆとりは変わって来るのではないのでしょうか。